

別記  
第3号様式

京都府教育委員会教育長 様

令和6年3月15日

コミュニティ名	丹後府立学校事務室プラットフォーム「就学支援」チーム
代表者所属名	京都府立清新高等学校
代表者職・氏名	主事 ・ 山本 志帆

### 京都府若手教職員学び合いのコミュニティ育成支援事業報告書

次のとおり報告します。

#### 1 コミュニティ名

丹後府立学校事務室プラットフォーム「就学支援」チーム

#### 2 研究テーマ

担当者も保護者も「簡単」だと感じる資料の提案

#### 3 研究の目的

資料枚数の多さや表現の分かりにくさは、記入する保護者にとっても、確認する担当者にとっても負担になる。簡略化できる箇所を検討し、様式案を作成したい。

#### 4 研究の成果と課題

○京都府奨学のための給付金の申請様式の改良案を作成し、高校教育課へ提案することができた。  
○困り感の共有と、どうなったら業務が「簡単」になるのかを考えることができた。  
○他府県の様式や手続きの流れを知る機会となった。  
●時間をかけたにもかかわらず取組に反映できないものがあったため、もう少しに内容に余裕を持たせてもよかった。  
●取組内容に関わること以外の業務についても、困ったことや確認したいことをメンバー同士で日々、共有・意見交換するような場にてできればよかった。

## 5 研究成果の波及方法

作成した様式案を高校教育課へ提出し、取組の経過説明を行った。高校教育課から担当課へ伝えるとのことのお言葉をいただいた。今後、様式改良を検討していただければ多くの事務職員に還元され则认为。

## 6 研究（活動）実績

年月日	研究（活動）内容（具体的に記入）	活動場所
R5.6.27	活動テーマ決め、困り感の共有	清新高等学校
R5.12.18	様式・提案書の作成	清新高等学校
R6.2.22	成果報告会	京都府総合教育センター
R6.3.14	高校教育課へ様式・提案書を提出	高校教育課